

# かめっ子だより No.046

令和8年6月9日  
八尾市立亀井小学校  
校長 柴山 八寿夫

## 2000年前の土器に実際に触れる！ 6年生、出前授業！

1日(月)、6年生では歴史学習の一環として、八尾市観光・文化財課の方に  
出前授業に来ていただきました。実際に八尾で発掘された2000年前の甕など  
たくさんの土器を持ってきていただきました。八尾市の60%は遺跡  
だそうです。亀井小学校区は亀井遺跡と称され、運動場の2.5m下は  
弥生時代の遺物がたくさん発見されたよう

です。また、亀井遺跡からは、きれいに埋葬された犬(亀井犬)の骨も  
発見されました。

今回は、弥生時代後期(2000~1800年前)、古墳時代初期(1800~1600年前)、  
古墳時代前期(1750~1600年前)の土器を用意していただきました。普段なら  
ガラス越しにしか見られない土器に実際に触れる体験は、歴史学習への  
興味・関心を引き出すための効果は抜群でした。

昔のことを学ぶ歴史は、なかなか実感を得ることが難しいのですが、  
八尾の遺跡から出土した土器に実際に触れることで、その実感を得ることが  
できました。子どもたちは、弥生時代と古墳時代の土器の重さや厚さの  
違いに気づいたり、整った形に作る昔の人の技術に感心したりする  
ことで、技術の進歩や生活様式の変化について考えることができました。

